

# すてっぷ

1 2 3 月号

見所①

## 「事業レポート」①

令和6年度 生き生きと輝く女性応援事業

人と人をつなぐ！

ファシリテーションを学ぼう

見所②

## 「事業レポート」②

令和6年度 大野城市男女共生講座

メイクは心を咲顔(えがお)にする

### Content

■事業レポート①

令和6年度 生き生きと輝く女性応援事業……P.2

■事業レポート②

令和6年度 大野城市男女共生講座……P.3

■アスカーラ学びの森

男女共同参画に関する国際的な指数…P.4

■ひとりごと……P.4





令和6年度 生き生きと輝く女性応援事業

## 人と人をつなぐ！

## ファシリテーションを学ぼう

日にち : 令和6年10月5日(土)、12日(土)、19日(土)

講師 : 林田 スマ (大野城まどかぴあ館長)

佐藤 倫子 (大学非常勤講師、ファシリテーター)

ゲスト : 松本 寛美・村田 柳子 (地域女性リーダー育成事業修了生)



今年度は「人と人をつなぐ！ファシリテーションを学ぼう」をテーマに3回の講座が開かれました。

第1回は林田スマ館長から、この講座の目的とファシリテーションの大切さをお話いただきました。次に、この講座の前身である「地域女性リーダー育成事業」の修了生2人をゲストに迎え、これまでの経緯と現在の活動状況が紹介されました。



第2、3回は、佐藤倫子さんを講師に、ファシリテーターのスキルを演習して学びました。ファシリテーターとは、場の一人一人の参加を確保し目的達成に貢献する人のことで、司会者ではなく、自分が先頭に立つわけでもなく周りの人を生かし「場

をつくる人です。わかるようなわからないような。そこで、実践です。様々な考えの人がいて、どうしたら「目的」を達成できるか。グループで課題に沿って企画会議に取り組みました。

視覚化(見える化)するために模造紙にみんなの意見を書き込むことで記憶し、あいまいさを具体化すると、話を脱線させない効果があります。短時間に効果的にどのグループも実現可能な結論に達することができました。その中でファシリテーターを



体験し実感することが

できました。この経験を地域活動の様々な場面で活かし、良好なコミュニティづくりに役立てればよいと思いました。

高齢者の免許返納	
賛成	反対
半引 車検が安い。	交通手段が限り、買い物に困る。
車検 心配、被害者の疑い	困る、思慮が足りない。
ニーズ 車検を返納	イベント参加が困難。
リクエスト 夕マシがほしい。	認知症などの交通手段に不安。

情報サポーター ちびまま





令和6年度 大野城市男女共生講座 第3回

## メイクは心を咲顔（えがお）にする

日にち : 令和6年10月15日（火）

講師 : 江口美和子（フラワーメイクアカデミー代表）



コロナが世界的に猛威を振るって早や三年。学校や仕事、買い物や公共の交通機関を利用する際はマスクの着用が当たり前でした。ようやく今年の春頃から、少しずつマスクを外して生活する、コロナ前の生活に戻り始めました。

### 肌年齢によるケア



そこで困るのがマスクを外した時の顔です。メイクをする機会がほとんど無いまま過ごして来た方も多いのではないのでしょうか？

江口さんによると、年齢とともに顔の印象が変わるのは「骨格が変化するから」だそうです。前頭部や側頭部、上顎はへこみ、目の部分は少しずつ下がって来て、鼻腔の部分は広がり、下顎は緩むそうです。

江口さんは、そういった骨格の変化を自分に寄り添うスキンケアやメイクを通して、自分との対話の時間を持つことで自分らしさの魅力の花を咲かせる「フラワーメイク」を考案されました。目が見えない方もメイクが簡単に自分でできる、視覚障がい者のためのメイク術を監修指導もされています。

最後に、人生100年時代とはいえ、視力年齢は60～70代までなので、目のまわりの視力回復に効果があるツボを紹介されました。

毎日のケアで自分をいたわり、元気で長生きしたい、と改めて思いました。



江口さんに顔のお手入れをしてもらう参加者の男性



情報サポーター 東慶院 桜子



# ア ス カ ー ラ 学 び の 森

## 男女共同参画に関する国際的な指数をご存じですか？

### ジェンダー・ギャップ指数 GGI

日本の順位 118位/146か国 (2024.6.12 発表)

世界経済フォーラムが、経済、教育、健康、政治の分野毎に各使用データをウェイト付けしてジェンダー・ギャップ指数を算出している。

### ジェンダー開発指数 GDI

日本の順位 92位/193か国 (2024.3.13 発表)

GDIは、人間開発の3つの基本的な側面である健康、知識、生活水準における女性と男性の格差を測定し、人間開発の成果におけるジェンダー不平等を表している。

### ジェンダー不平等指数 GII 日本の順位 22位/193か国 (2024.3.13 発表)

ジェンダー不平等指数 (GII) は、リプロダクティブ・ヘルス (性と生殖に関する健康)、エンパワーメント、労働市場への参加の3つの側面における女性と男性の間の不平等による潜在的な人間開発の損失を映し出す指標である。値は、0 (女性と男性が完全に平等な場合) ~ 1 (すべての側面において、男女の一方が他方より不利や状況に置かれている場合) の間の数字で表される。

順位	国名	GI値
1	デンマーク	0.009
2	ソルウェー	0.012
3	スイス	0.018
-	-	-
21	ポルトガル	0.076
22	日本	0.078
23	ニュージーランド	0.082

内閣府男女共同参画局 HP より参照。

G I I は国連開発計画 (UNDP) 「人間開発報告書 2023/24」より作成。



## ひとりごと



新年明けましておめでとうございます  
本年も皆様にとって良い年になりますように

2025 年は巳年。へびは脱皮を繰り返して成長するところから、巳年の運勢は"再生"や"変化"を意味しているとのことで、大きな成長を遂げる年ともいわれています。

新年というと、気持ちもリフレッシュされて、何か始めたいと思うこともあると思います。今年こそ何か始めようと思っている方には、まさにつけての年ではないでしょうか。

私も新年をきっかけに、数年前にずっとして来たかったことを始めてみました。なかなか踏み出せなかったわりに、いざ始めると思いの外楽しいのですが、続けることの難しさも経験しました。続けるコツのひとつに、諦めたことを受け入れられるのかということも、あたりなかつたり…。

変化の年でもある今年は、何か発展があるのでと期待しています。へびの鋭い洞察力や粘り強さと柔軟性にあやかっ、努力を重ねて物事を成し遂げたいものです。皆様もきっかけを見つけてみてはいかがでしょうか。



情報サポーター m美



## アスカーラ フォトギャラリー

令和5年度アスカーラ「男女共同参画」小中学生  
図画ポスター・標語コンクール受賞作品



図画ポスターの部  
男女平等推進センター 所長賞  
大利小学校

今日の朝  
父は仕事  
母は家事  
今日の夜  
父は家事  
母は仕事

標語の部  
男女平等推進センター  
所長賞  
大城小学校

### 講座、イベント等のお申し込み、お問い合わせ先

公益財団法人大野城まどかぴあ (男女平等推進センター) **アスカーラ**

住所 ▶ 〒816-0934 福岡県大野城市曙町 2-3-1

H P ▶ <https://www.madokapia.or.jp>

T E L ▶ 092 (586) 4030

F A X ▶ 092 (586) 4031

受付時間 / 月曜日～土曜日 9時～17時

○各種相談予約はホームページから 24 時間受付けておりますので、どうぞご利用ください。



アスカーラ

検索

